

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画		復興計画	( )																									
	1 項	農業費				( )																									
	3 目	農業振興費				( )																									
実施計画掲載ページ			中 事 業	農業振興対策費																											
事業コード			事 業 名	農作物有害鳥獣捕獲事業																											
目的及び事業内容	<p>牡鹿半島では、ニホンジカによる交通事故、農林業被害が増加しており、最近では半島外の地域でもニホンジカが原因とみられる農林業被害の情報が寄せられている。そのため、ニホンジカ被害の軽減、被害区域拡大の防止のため、宮城県猟友会石巻支部に有害鳥獣捕獲業務を委託し、宮城県牡鹿半島ニホンジカ保護管理計画に基づき、年間捕獲頭数700頭を目標に捕獲を強め、被害の軽減、防止に努める。</p> <p>また、河北、河南、北上においてはカルガモやカラス等の予察捕獲を実施し、農作物の被害防止に努める。</p>																														
取組実績	<p>1 石巻市有害鳥獣捕獲業務（ニホンジカ）</p> <p>(1) 宮城県猟友会石巻支部（石巻警察管内） 委託料 5,039,280円（有害鳥獣捕獲業務） 委託期間 H26年4月2日～H27年2月20日</p> <table border="1"> <tr> <th>稲井地区</th> <th>渡波地区</th> <th>荻浜地区</th> <th>牡鹿地区</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>22頭</td> <td>21頭</td> <td>37頭</td> <td>260頭</td> <td>340頭</td> </tr> </table> <p>(2) 宮城県猟友会河北支部（河北警察管内） 委託料 2,160,000円（有害鳥獣捕獲業務） 委託期間 H26年4月2日～H27年2月20日</p> <table border="1"> <tr> <th>河北地区</th> <th>雄勝地区</th> <th>桃生地区</th> <th>北上地区</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>24頭</td> <td>5頭</td> <td>4頭</td> <td>5頭</td> <td>38頭</td> </tr> </table> <p>(3) 宮城県猟友会石巻支部（石巻警察管内） ※ボランティアにて有害駆除実施 実施期間 H27年2月4日～H27年2月18日</p> <table border="1"> <tr> <th>稲井地区</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>9頭</td> <td></td> </tr> </table>							稲井地区	渡波地区	荻浜地区	牡鹿地区	合計	22頭	21頭	37頭	260頭	340頭	河北地区	雄勝地区	桃生地区	北上地区	合計	24頭	5頭	4頭	5頭	38頭	稲井地区	合計	9頭	
	稲井地区	渡波地区	荻浜地区	牡鹿地区	合計																										
	22頭	21頭	37頭	260頭	340頭																										
河北地区	雄勝地区	桃生地区	北上地区	合計																											
24頭	5頭	4頭	5頭	38頭																											
稲井地区	合計																														
9頭																															
<p>2 石巻市鹿除去作業（民有地の網に絡まったニホンジカ除去） 委託料 1,018,500円（単価契約） 委託期間 H26年4月1日～H27年3月31日</p> <table border="1"> <tr> <th>石巻支部</th> <th>河北支部</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>78頭</td> <td>16頭</td> <td>94頭</td> </tr> </table>							石巻支部	河北支部	計	78頭	16頭	94頭																			
石巻支部	河北支部	計																													
78頭	16頭	94頭																													
<p>3 農作物有害駆除業務（河北、河南、北上地区） 委託料 1,040,208円 委託期間 H26年5月～H26年9月</p> <table border="1"> <tr> <th>カルガモ</th> <th>カラス</th> <th>キジバト</th> <th>スズメ</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>227羽</td> <td>214羽</td> <td>25羽</td> <td>40羽</td> <td>506羽</td> </tr> </table>							カルガモ	カラス	キジバト	スズメ	合計	227羽	214羽	25羽	40羽	506羽															
カルガモ	カラス	キジバト	スズメ	合計																											
227羽	214羽	25羽	40羽	506羽																											
成 果	<p>計画的なニホンジカ駆除の実施等により、被害の軽減と被害区域拡大の防止が図られた。なお、東日本大震災の影響により、詳細な被害状況は把握できていないが、有害捕獲による効果があったものと思われる。</p>																														
成果に係る評価	<p>東日本大震災の影響によるニホンジカの生息域拡大により牡鹿半島外での被害の増加がみられた。区域拡散と実施日数減により捕獲数が減少したが、交通事故等の人とかかわる被害や農林業者の労働意欲の低下が懸念されることから、今後被害の軽減、防止に努めていく必要がある。</p>																														
(単位：円)																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																									
	9,605,000	9,257,988	7,199,280			2,058,708																									

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )	
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		( )	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		( )	
実施計画掲載ページ	P37		中 事 業	農業振興対策費				
事業コード	003-004-001-00169	事 業 名	みやぎの水田農業改革支援事業					
目的及び事業内容	<p>米の需給調整に係る集団転作に取り組む生産組合等を対象とし、作業の効率化及び適期作業による品質向上を図るための作業機械導入経費の軽減を目的に、宮城県と本市が補助金を交付する。</p>							
取組実績	<p>1 転作用機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3～40%）に市が5%嵩上げた補助金を交付し、作業機械導入経費の軽減を図った。</p> <p>(1) 事業実施主体数：9組織 (2) 事業実施主体及び導入機械</p> <p>ア 株式会社 大地（桃生） ・ドリルシーダー、鎮圧ローラー、パーチカルハロー 各1台</p> <p>イ 株式会社 JKファーム（桃生） ・シーダー、ロータリー 各2台</p> <p>ウ 有限会社 高須賀農産（桃生） ・アッパーロータリー、バーカルハロー、溝堀機、オフセットシュレッダー 各1台</p> <p>エ 石巻地域水田農業生産組織連絡協議会（石巻） ・汎用コンバイン、ピーンキット 各1台</p> <p>オ ひろふち営農組合（河南） ・グリーンシーダー、溝堀機、振動サブソイラー 各1台</p> <p>カ 須江営農組合（河南） ・グリーンシーダー2台、溝堀機、振動サブソイラー 各1台</p> <p>キ 鶴家営農生産組合（河北） ・スタブルカルチ、中耕ディスク、ブロードキャスター 各1台</p> <p>ク 三輪田転作組合（河北） ・代掻きハロー、シーダーヒッチ、施肥播種機、ブームスプレヤー 各1台</p> <p>ケ 酪農転作生産組合（北上） ・ジャイロレーキ 1台</p>							
	成 果	<p>機械の導入により、作業の効率化及び適期播種・防除・刈り取りの実施が可能となることにより、転作物の品質向上が図られた。</p>						
	成果に係る評価	<p>米の需給調整としての転作は必要不可欠な取り組みであり、その転作に係る有利な交付金を受けるには、担い手に農地集積を図り、麦・大豆・飼料作物を圃地として生産することが求められている。このためには、作業機械の導入による適期作業体系の構築が必要であり、今回の事業実施の結果、適期での播種・防除・刈り取りの体系が強化され、水田の多面的・効果的な活用と共に生産物の品質・収穫量の向上体制が図られたことから、今後も継続して事業を推進する必要がある。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	17,319,000	17,319,000	15,382,000			1,937,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )	
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		( )	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		( )	
実施計画掲載ページ		P37	中 事 業		農業振興対策費			
事業コード		003-004-001-00168	事 業 名		園芸特産重点強化整備事業			
目的及び事業内容		高品質で収益性の高い園芸振興を図るため、施設の設置等の経費軽減を目的に宮城県と本市が補助金を交付する。						
取組実績		<p>園芸作物栽培に係る施設・機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3）に市が5%嵩上げし補助金を交付した。</p> <p>1 事業実施主体数：2組織</p> <p>2 導入施設及び機械</p> <p>(1) JAいしのまきミニトマト部会石巻地域ミニトマト研究会（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暖房機 1台</li> <li>・ 管理機・整形機 1台</li> <li>・ 自走式動力噴霧器 1台</li> </ul> <p>(2) JAいしのまきスリムねぎ部会（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パイプハウス式 4棟（3間×27間）</li> <li>・ パイプハウス式 2棟（3間×56間）</li> <li>・ 複合式播種機 2台</li> <li>・ ジェットヒーター 8台</li> <li>・ 自動皮むき機 1台</li> <li>・ 管理機 1台、ミニ管理機 2台</li> </ul>						
成 果		施設等の導入により、生産規模の拡大と作業の機械化による作業効率の向上が図られ、生産量の増加と安定供給による優良農産物の産地としての基盤強化が図られた。						
成果に係る評価		農産物生産においては、産地間競争が激しくなっており、この競争を勝ち抜くためには、生産量の増加と省力化による安定生産、コスト削減が必須となっている。このことから、今回の事業実施により、栽培面積の拡大による生産量の増加と、機械の導入による省力化が推進され、農産物の安定生産体制の強化が図られており、今後も継続して事業を推進していく必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	8,058,000		8,058,000		7,008,000			1,050,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )																									
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		( )																									
	4 目	畜産費		(3)	環境にやさしい農業を推進する		( )																									
実施計画掲載ページ		P40	中 事 業		堆肥センター関係費																											
事業コード		003-004-003-00170	事 業 名		有機施設整備事業〔地域の元気臨時交付金〕																											
目的及び事業内容		石巻市内4か所の堆肥センターにおける畜産廃棄物の適正処理、及び良質堆肥を生産するための設備、機械を整備・更新することにより、畜産農業・耕種農業、実需者及び消費者の連携した資源循環型農業の推進を図る。																														
取組実績		<p>1 設備、機械（車両）の更新を実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>設備、機械名</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かなん有機センター</td> <td>攪拌機修繕</td> <td>4,989,600円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>桃生堆肥化処理センター</td> <td>ローダー購入</td> <td>4,072,680円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>北上堆肥センター</td> <td>攪拌機・尿処理施設修繕</td> <td>15,789,600円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>河北大谷地堆肥センター</td> <td>ローダー購入</td> <td>4,823,280円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td>29,675,160円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							施設名	設備、機械名	金額	備考	かなん有機センター	攪拌機修繕	4,989,600円		桃生堆肥化処理センター	ローダー購入	4,072,680円		北上堆肥センター	攪拌機・尿処理施設修繕	15,789,600円		河北大谷地堆肥センター	ローダー購入	4,823,280円		計		29,675,160円	
施設名	設備、機械名	金額	備考																													
かなん有機センター	攪拌機修繕	4,989,600円																														
桃生堆肥化処理センター	ローダー購入	4,072,680円																														
北上堆肥センター	攪拌機・尿処理施設修繕	15,789,600円																														
河北大谷地堆肥センター	ローダー購入	4,823,280円																														
計		29,675,160円																														
成 果		老朽化した設備（攪拌機・尿処理施設）の修理とローダーを更新したことにより、畜産廃棄物の処理及び有機肥料の作成により畜産振興が図られた。																														
成果に係る評価		各有機センターの効率的な施設運営が継続的に維持され、当市の畜産業推進に寄与された。																														
（単位：円）																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	29,700,000		29,675,160					29,675,160																								

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	( )	
	1 項	農業費		第 節			( )	
	4 目	畜産費		( )			( )	
実施計画掲載ページ			中 事 業	畜産振興対策費				
事業コード			事 業 名	全国和牛共進会宮城県大会出品牛助成事業				
目的及び事業内容		第11回全国和牛能力共進会宮城大会への出品牛作出に向け、同実行委員会出品対策部会が選定した繁殖雌牛、及び生産された肉用牛に対し、経費の一部を助成することにより、石巻市が県内において優良な和牛生産地としての地位を確立することを目的とする。						
取組実績		1 交付対象者 (1) 全共宮城県出品部会が選定した肉用牛を保留していること (2) いしのまき和牛改良推進組合の会員であること (3) 石巻市内に在住していること 2 助成対象 (1) 全共宮城県出品部会が全共宮城大会出品牛の母体として選定した繁殖雌牛、及び全共宮城県出品部会が指定する種雄牛から生産された肉用牛を対象とする (2) 原則として宮城県内の家畜市場から導入又は保留された肉用牛であること (3) 全共宮城大会に積極的に取り組む意思を有していること (4) 推進組合が実施する研修会や飼育管理指導に協力できること (5) 現在の飼養状況を4年間維持することが見込まれること 3 助成実績 指定交配助成金 26件 40頭 1頭当たり 20,000円 800,000円 4 助成内容 (1) 指定交配助成金 20,000円 指定交配後 (2) 産子助成金 50,000円 産子調査後 (3) 二次選定助成金 50,000円 二次選定後 (4) 特別報奨助成金 100,000円 候補牛選定後						
成 果		第11回全国和牛能力共進会宮城大会への出品牛作出に向けた、畜産農家の生産意欲が向上した。						
成果に係る評価		平成29年9月開催の第11回全国和牛能力共進会宮城大会に向け、「産子助成」「二次選定助成」「特別報奨助成」により更なる意識改革を図ることが必要である。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,500,000	800,000				800,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )																
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		( )																
	5 目	農地費		( 1 )	効率的な高生産性農業を確立する		( )																
実施計画掲載ページ			P38	中 事 業	県営事業負担金																		
事業コード		003-004-001-00173 003-004-001-00174	事 業 名	県営ストックマネジメント事業 県営農地防災事業																			
目的及び事業内容		・県営ストックマネジメント事業 老朽化した農業用施設の改修を計画的に行い、施設の長寿命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減を図る。 ・県営農地防災事業 自然災害から地域住民の生命や財産を守り、また水田等を含む農村環境を保全するため、排水機場やため池等の整備を行う。																					
取組実績		1 施行内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>H26主要事業</th> <th>H26事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥谷坂排水機場 (県営ストックマネジメント)</td> <td>機械設備補修工 一式</td> <td>926</td> </tr> <tr> <td>中津山地区揚水機場 (県営ストックマネジメント)</td> <td>機能保全計画 一式</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>神取揚水機場 (県営農地防災)</td> <td>調査計画 一式</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,219</td> </tr> </tbody> </table>							地区名	H26主要事業	H26事業費 (千円)	鳥谷坂排水機場 (県営ストックマネジメント)	機械設備補修工 一式	926	中津山地区揚水機場 (県営ストックマネジメント)	機能保全計画 一式	235	神取揚水機場 (県営農地防災)	調査計画 一式	58	合 計		1,219
地区名	H26主要事業	H26事業費 (千円)																					
鳥谷坂排水機場 (県営ストックマネジメント)	機械設備補修工 一式	926																					
中津山地区揚水機場 (県営ストックマネジメント)	機能保全計画 一式	235																					
神取揚水機場 (県営農地防災)	調査計画 一式	58																					
合 計		1,219																					
成 果		・県営ストックマネジメント事業 鳥谷坂排水機場は、補修工を実施することにより、施設の長寿命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減が図られた。 中津山地区揚水機場は、機能保全計画を策定したことにより、事業採択が可能になった。 ・県営農地防災事業 神取揚水機場撤去の事業計画書の作成を行ったことにより、平成27年度事業実施が可能になった。																					
成果に係る評価		県営ストックマネジメント事業及び県営農地防災事業は、自然災害から地域住民の生命や財産を守り、また水田等を含む農村環境を保全するために必要な事業である。事業主体である県の事業管理計画の下、今後も連携して推進していく必要がある。																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	1,277,040	1,219,000				1,219,000																	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		( )	
	5 目	農地費		( 1 )	効率的な高生産性農業を確立する		( )	
実施計画掲載ページ	P41		中 事 業	土地改良事業関係助成費				
事業コード	003-004-003-00181		事 業 名	多面的機能支払交付金事業				
目的及び事業内容	<p>農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、効率的かつ安定的な農業経営の確立と併せて、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要であり、地域が一体となり、身近な環境の維持、保全活動を行うものである。</p> <p>対象区域（管内一円） 7,330.75ha 交付先：宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会 事業期間 H26年度～H30年度</p>							
取組実績	以下の活動組織において、次の活動を行った。							
	1 農地維持活動（水路の草刈、泥上げ、農道の路面維持等）							
	2 資源向上活動（水路、農道等の軽微な補修、草花の植栽等）							
	組織名	H26 参加人数	H25 参加人数	対象農地面積	組織名	H26 参加人数	H25 参加人数	対象農地面積
	蛇田	1,236人	968人	17,900 a	鹿又	3,317人	2,809人	76,564 a
	稲井東部	2,505人	1,153人	44,400 a	広淵	2,823人	1,673人	66,667 a
	稲井西部	639人	618人	18,780 a	須江	2,787人	2,068人	41,305 a
	小船越	2,622人	2,214人	53,806 a	北村	2,182人	1,377人	32,106 a
	飯野・成田	1,817人	1,664人	35,101 a	中津山1	3,965人	2,534人	57,306 a
	二俣	2,086人	1,951人	37,268 a	中津山2	2,041人	2,063人	30,113 a
飯野川	2,890人	2,919人	25,670 a	桃生1	1,548人	1,321人	31,536 a	
北上	573人	425人	19,295 a	太田	1,910人	1,527人	30,803 a	
前谷地	3,622人	2,278人	49,014 a	大川	238人		16,340 a	
和淵	3,026人	1,831人	49,101 a	合 計	41,827人	31,393人	733,075 a	
成 果	地域の各団体が総意をもって地域共同活動として取り組み、地域環境保全、景観形成及び水田農業の持続的な発展など、今後高齢化が進む上で農家・非農家問わず住民が積極的に参加する自覚が芽生えている。 また、地域の子供達が参加し、生き物調査を行うなど、地域の身近な自然についての学習も行っており、自然環境等の向上が図られた。							
成果に係る評価	地域が一体となって、身近な環境の維持、保全部管理を推進する上で重要な事業であり、今後も持続的に事業が継続されるよう取り組む必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	50,723,000	50,223,966				50,223,966		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	農業費		第 節			( 3 )	大地とともに生きる
	9 目	東日本大震災関係費		( )			( 1 )	被災農林業への再建支援
実施計画掲載ページ	P178		中 事 業	農業復興対策費				
事業コード	003-301-001-00434		事 業 名	被災農家経営再開支援事業				
目的及び事業内容	東日本大震災による津波等の被害により作付けが不能となった農地及びその周辺地域において、被災農家の経営再開のための復旧作業に資する活動を行う復興組合を通じ、経営再開支援金を交付し地域農業の再生と被災農家の所得確保を図る。							
取組実績	下記の地区に所在する被災農用地及びその周辺において、次の取組みを行った。 簡易なゴミ・礫の除去、除草、除草剤散布、水路・農道の簡易な補修、清掃等							
			地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額	
		釜	19人	H26.4～H27.3	15.7379ha	6,078,000円		
		大川	139人	H26.4～H27.3	142.4349ha	49,852,215円		
		北上	160人	H26.4～H27.3	43.5766ha	15,251,810円		
		合計	318人		201.7494ha	71,182,025円		
成 果	津波被害があった地域において、農用地を所有する農家自らゴミの除去等を行いながら被災した農地の復旧が行われた。 また、復旧作業に役立った被災農家に対して、復興組合を通じ支援金が交付され、農業再開までの所得の確保が図られた。							
成果に係る評価	津波被害のあった地域において3つの農業復興組合が設立され、被災農地の復旧と作付再開が促進されており、復旧作業に従事する被災農業者の所得の確保と農業復興が図られた。 なお、未だに被害が甚大な地域においては、作付開始に至っていない場所もあることから、経営再開に向け、継続して支援する必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	71,183,000	71,182,025	71,182,025					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	1 項	農業費		第 節		( 3 )	大地とともに生きる						
	9 目	東日本大震災関係費		( )		( 1 )	被災農林業への再建支援						
実施計画掲載ページ	P179		中 事 業	農業復興対策費									
事業コード	003-301-001-00437		事 業 名	生産基盤整備支援事業									
目的及び事業内容	<p>【目的】          農業者の経営再開に向けた取り組みを支援し、本市農業の復旧・復興を推進する。          【事業内容】          農業経営再開に向けた農業用施設等の復旧、生産資材の導入等に対し支援を行う。          ・農業者が行う施設整備費の75%、又は資材等整備費の62.5%を補助（東日本大震災農業生産対策交付金）          ・農業者に対する貸付金の利子のうち、25%を市が補助する（東日本大震災農林業災害対策資金利子補給金等）</p>												
取組実績	1 東日本大震災農業生産対策交付金事業 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">事業主体</th> <th style="width:50%;">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社宮城リスタ大川</td> <td>生産資材の導入（菊苗、肥料、農薬等）</td> </tr> <tr> <td>石巻市復興園芸団地利用管理組合</td> <td>生産資材の導入 （苺ラップ包装機、防風ネット、自動梱包機、収穫コンテナ、台車、タンク、防除機、予冷庫、草刈機、野菜袋詰機等）</td> </tr> </tbody> </table>							事業主体	事業内容	株式会社宮城リスタ大川	生産資材の導入（菊苗、肥料、農薬等）	石巻市復興園芸団地利用管理組合	生産資材の導入 （苺ラップ包装機、防風ネット、自動梱包機、収穫コンテナ、台車、タンク、防除機、予冷庫、草刈機、野菜袋詰機等）
	事業主体	事業内容											
株式会社宮城リスタ大川	生産資材の導入（菊苗、肥料、農薬等）												
石巻市復興園芸団地利用管理組合	生産資材の導入 （苺ラップ包装機、防風ネット、自動梱包機、収穫コンテナ、台車、タンク、防除機、予冷庫、草刈機、野菜袋詰機等）												
2 東日本大震災農林業災害対策資金 利子補給 2件 48,855円													
成 果	東日本大震災農業生産対策交付金等の活用により、株式会社宮城リスタ大川では、菊の生産を開始し、順調に生育し出荷できるようになった。また、石巻市復興園芸団地利用管理組合では、苺、トマト、キュウリの生産を行い、生産管理から出荷までに必要な資材、機械を導入したことにより、適時の出荷を行えるようになり、被災した農業施設の早期復旧が図られた。												
成果に係る評価	農業施設の復旧により今後も本事業を活用する事業が見込まれることから、農業者の経営再開に向けて継続して支援を行う必要がある。												
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	35,159,000	35,158,855	35,150,712			8,143							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																		
	1 項	農業費		第 節		( 3 )	大地とともに生きる																		
	9 目	東日本大震災関係費		( )		( 1 )	被災農林業への再建支援																		
実施計画掲載ページ	P181		中 事 業	畜産業復興対策費																					
事業コード	003-301-002-00440		事 業 名	優良肉用牛生産振興対策事業〔復興基金〕																					
目的及び事業内容	石巻市産の宮城県基幹種雄牛を活用した石巻地域の和牛ブランド化と、優良な和牛生産地としての地位を維持するため、保留対象牛導入者に対して経費の一部を助成することにより、子牛生産現場における生産意欲の高揚を促すもの。																								
取組実績	1 交付対象者 (1) いしのまき農業協同組合の繁殖牛部会員、又は肉牛部会員であること (2) 石巻市内に在住していること (3) 助成対象牛の導入者であること 2 助成対象 (1) 石巻市で生産された産子を導入していること (2) 石巻市産の宮城県基幹種雄牛の産子であること (3) 石巻市内で保留されていること (4) 繁殖牛については、子牛共励会の審査でA2級以上であること (5) 肥育牛については、子牛共励会の審査でA3級以上であること 3 助成実績 <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>繁殖農家</td> <td>16件</td> <td>23頭</td> <td>1頭当たり</td> <td>50,000円</td> <td>1,150,000円</td> </tr> <tr> <td>肥育農家</td> <td>11件</td> <td>32頭</td> <td>1頭当たり</td> <td>50,000円</td> <td>1,600,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,750,000円</td> </tr> </table>							繁殖農家	16件	23頭	1頭当たり	50,000円	1,150,000円	肥育農家	11件	32頭	1頭当たり	50,000円	1,600,000円	計					2,750,000円
繁殖農家	16件	23頭	1頭当たり	50,000円	1,150,000円																				
肥育農家	11件	32頭	1頭当たり	50,000円	1,600,000円																				
計					2,750,000円																				
成 果	畜産農家の生産基盤の強化及び子牛生産現場における生産意欲の向上と畜産経営の安定化が図られた。																								
成果に係る評価	宮城県の基幹種雄牛のうち、石巻市産に特化した保留助成であり成果も出ているが、高齢な「茂洋」号に続く優秀な石巻市産の基幹種雄牛を育てるためにも事業の拡幅が必要である。また、子牛市場での子牛価格高騰が続いており、助成単価の改正や更なる助成方法の確立が必要である。																								
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	3,000,000	2,750,000			2,750,000																				

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		( 3 )	大地とともに生きる
	9 目	東日本大震災関係費		( 1 )	効率的な高生産性農業を確立する		( 1 )	被災農林業への再建支援
実施計画掲載ページ	P 40、179		中 事 業	農業復興対策費				
事業コード	003-004-001-00631 003-301-001-00546		事 業 名	農村地域復興再生基盤総合整備事業(農地整備事業) 農山漁村地域復興基盤整備事業(農地整備事業)				
目的及び事業内容	東日本大震災県営農地整備事業負担金 ・東日本大震災により被災した農村地域の復興を目的として農地整備事業を行う。単なる原形復旧だけでなく、大区画化により農地の面的な集約、経営の大規模化・高付加価値を行い、収益性の高い農業経営の実現を目指し、復旧・復興を加速化させる。							
取組実績	1 施行内容							
	農村地域復興再生基盤総合整備事業				農村地域復興再生基盤総合整備事業			
	地区名	H26主要工事	事業費 (千円)	地区名	H26主要工事	事業費 (千円)		
	河南4期	補完工事 一式 換地業務 一式	5,000	真野大谷地	区画整理付帯工 一式	13,380		
	広淵沼	区画整理工 146ha	134,499	大川	区画整理付帯工 一式	13,330		
	鹿又	区画整理工 148ha	150,000	北上	区画整理工 37ha	2,795		
	二俣南	区画整理工 35ha 揚水機場工 1箇所	45,000	飯野川	区画整理付帯工 一式	6,106		
	蛇沼向	区画整理付帯工 一式	1,611	三輪田	暗渠排水工 56ha	21,138		
	青木川	区画整理付帯工 一式	3,105	牡鹿	測量試験 一式 換地業務 一式	28,720		
	合計		339,215	合計		85,469		
成 果	ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・暗渠排水・農道整備等を一体的に整備することにより、ほ場の汎用化・集団化を図り大規模経営の足がかりとなる水田農業の生産性向上と生産コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られた。							
成果に係る評価	担い手が整備された大規模ほ場で、集約的な農業を展開しつつ、優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率を向上させ、農業の多面的機能を十分発揮することができるようになった。 また、被災された地域における農地復旧は喫緊の課題であり、関係機関と協議しながらその進め方等を検討している。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	424,684,000	424,684,000			56,749,000	367,935,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 5 章	心豊かな誇れるまち	復興計画	( )		
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		( )		
	2 目	林業振興費		( 1 )	自然環境を保全する		( )		
実施計画掲載ページ	P 83		中 事 業	松くい虫対策事業費					
事業コード	005-001-001-00187		事 業 名	松くい虫対策事業					
目的及び事業内容	松くい虫からの被害拡大を防止し、景観の保全と森林資源の確保を図るため、被害木の伐倒駆除や薬剤の樹幹注入・空中散布を実施する。								
取組実績			事 業 名		事 業 量				
			松くい虫伐倒駆除事業		107 本				
			石巻、河北、雄勝、桃生地区		101 m <sup>2</sup>				
			樹幹注入剤による松林保全対策事業		416 本				
			石巻、雄勝、桃生、牡鹿地区						
			松くい虫防除事業(空中散布)		184.15 ha				
			松くい虫防除事業(地上散布)		4.52 ha				
			森林病虫害等防除事業(伐倒駆除)		681 本 358 m <sup>2</sup>				
		森林育成事業衛生伐(内地・離島)伐倒駆除		3,262 本 1,964 m <sup>2</sup>					
成 果	貴重な景観の保全、森林資源としての松林の保護、並びに山林の荒廃を防止した。								
	石巻圏域の被害量の推移(被害材積量)								
			H8	14,000m <sup>3</sup>					
			H17	10,000m <sup>3</sup>					
			H24	8,770m <sup>3</sup>					
			H25	5,713m <sup>3</sup>					
		H26	5,713m <sup>3</sup>						
成果に係る評価	適期に伐倒駆除や防除事業を実施したことにより、被害量の減少に効果を上げた。 松くい虫の被害を防ぐことにより、森林の多面的機能の維持と森林資源の保護に努めた。								
(単位：円)									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
	84,355,000	84,200,272	53,752,403				30,447,869		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画		復興計画	( )
	2 項	林業費				( )
	6 目	東日本大震災関係費				( )
実施計画掲載ページ			中 事 業	森林公園復興整備事業費		
事業コード			事 業 名	牧山市民の森復旧事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容		震災により損壊した石巻市牧山市民の森内の遊具等施設の復旧を行う。				
取組実績		石巻市牧山市民の森復旧工事 園路広場整備工 一式 公園施設整備工 一式 サービス施設設置工 一式 管理施設整備工 一式				
成 果		震災以降、市内の公園等は仮設住宅用地として供されており、子供達の遊び場や学校行事等で利用できる公共施設等が少ないことから、石巻牧山市民の森の供用再開により、市民の集える場を提供可能となった。 また、緊急時には屋根・外周部分にテントが被膜可能な防災パーゴラや、テント等が収納可能なベンチの設置により防災対応機能も備えたもの。				
成果に係る評価		市民の願い、集いの場の確保を行うことができた。				
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	40,190,000	39,693,400			39,693,400	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )																																																																
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		( )																																																																
	2 目	水産業振興費		(1)	水産資源や水環境の保全・管理に努める		( )																																																																
実施計画掲載ページ		P36	中 事 業	水産振興対策費																																																																			
事業コード		003-003-001-00167	事 業 名	密漁対策助成事業																																																																			
目的及び事業内容		広域的・組織的なアワビ・ウニの密漁を関係者が共同で効率よくかつ永続的に防止するため、宮城県中部東海区（雄勝・牡鹿地区、女川町）に位置する宮城県漁業協同組合各支所及び牡鹿漁業協同組合で組織された宮城県中部東海区密漁対策委員会に対し、共同監視事業に従事する監視船及び陸上監視所の活動経費の一部を補助することで、沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定を図る。																																																																					
取組実績		1 宮城県中部東海区密漁対策委員会による広域密漁監視活動実施状況 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施漁協（支所）名</th> <th colspan="2">年間監視実績</th> <th rowspan="2">監視に要した年間経費</th> <th colspan="2">補助金配分額（円）</th> </tr> <tr> <th>日数</th> <th>時間</th> <th>石巻市</th> <th>女川町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県漁協雄勝町東支所 監視船</td> <td>114</td> <td>752.0</td> <td>4,981,041</td> <td>1,018,225</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所</td> <td>87</td> <td>624.0</td> <td>2,981,909</td> <td>209,558</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所</td> <td>303</td> <td>1,787.5</td> <td>15,973,597</td> <td>1,290,442</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協寄磯支所 監視船</td> <td>2</td> <td>10.0</td> <td>424,605</td> <td>33,214</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協泊浜支所 監視船</td> <td colspan="5">アワビ漁解禁前の1ヶ月間及び他支所からの要請があったとき組合員所有船により監視活動を実施していたが、運航経費の問題から監視活動は実施していない。</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁協 監視船</td> <td>176</td> <td>1,136.0</td> <td>6,153,594</td> <td>1,648,561</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協網地島支所 監視船</td> <td colspan="5">震災後、運航要員である組合員の高齢化や運航経費問題から常時監視活動は実施していない。又、小型船のため夜間の監視活動は困難である。監視活動は同じ網地島に係留する牡鹿漁協の監視船から要請があった場合補助にあっている。H26年度、監視活動は実施していない。</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協表浜支所 監視船</td> <td colspan="5">東日本大震災の大津波により旧監視船「つばさ2号」行方不明。監視船第七JFみやぎ丸（1.9トン）は小型船のため夜間の監視活動は困難である。H26年度、監視活動は実施していない。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>682</td> <td>4,309.5</td> <td>30,514,746</td> <td>2,700,000</td> <td>1,500,000</td> </tr> </tbody> </table>					実施漁協（支所）名	年間監視実績		監視に要した年間経費	補助金配分額（円）		日数	時間	石巻市	女川町	宮城県漁協雄勝町東支所 監視船	114	752.0	4,981,041	1,018,225		宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所	87	624.0	2,981,909	209,558		宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所	303	1,787.5	15,973,597	1,290,442		宮城県漁協寄磯支所 監視船	2	10.0	424,605	33,214		宮城県漁協泊浜支所 監視船	アワビ漁解禁前の1ヶ月間及び他支所からの要請があったとき組合員所有船により監視活動を実施していたが、運航経費の問題から監視活動は実施していない。					牡鹿漁協 監視船	176	1,136.0	6,153,594	1,648,561		宮城県漁協網地島支所 監視船	震災後、運航要員である組合員の高齢化や運航経費問題から常時監視活動は実施していない。又、小型船のため夜間の監視活動は困難である。監視活動は同じ網地島に係留する牡鹿漁協の監視船から要請があった場合補助にあっている。H26年度、監視活動は実施していない。					宮城県漁協表浜支所 監視船	東日本大震災の大津波により旧監視船「つばさ2号」行方不明。監視船第七JFみやぎ丸（1.9トン）は小型船のため夜間の監視活動は困難である。H26年度、監視活動は実施していない。					合 計		682	4,309.5	30,514,746	2,700,000	1,500,000
実施漁協（支所）名	年間監視実績		監視に要した年間経費	補助金配分額（円）																																																																			
	日数	時間		石巻市	女川町																																																																		
宮城県漁協雄勝町東支所 監視船	114	752.0	4,981,041	1,018,225																																																																			
宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所	87	624.0	2,981,909	209,558																																																																			
宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所	303	1,787.5	15,973,597	1,290,442																																																																			
宮城県漁協寄磯支所 監視船	2	10.0	424,605	33,214																																																																			
宮城県漁協泊浜支所 監視船	アワビ漁解禁前の1ヶ月間及び他支所からの要請があったとき組合員所有船により監視活動を実施していたが、運航経費の問題から監視活動は実施していない。																																																																						
牡鹿漁協 監視船	176	1,136.0	6,153,594	1,648,561																																																																			
宮城県漁協網地島支所 監視船	震災後、運航要員である組合員の高齢化や運航経費問題から常時監視活動は実施していない。又、小型船のため夜間の監視活動は困難である。監視活動は同じ網地島に係留する牡鹿漁協の監視船から要請があった場合補助にあっている。H26年度、監視活動は実施していない。																																																																						
宮城県漁協表浜支所 監視船	東日本大震災の大津波により旧監視船「つばさ2号」行方不明。監視船第七JFみやぎ丸（1.9トン）は小型船のため夜間の監視活動は困難である。H26年度、監視活動は実施していない。																																																																						
合 計		682	4,309.5	30,514,746	2,700,000	1,500,000																																																																	
成 果		組合員の高齢化や運航経費の負担などにより監視活動を実施していない漁協支所があるものの、復旧した監視船、監視所により密漁監視活動が実施され、監視日数、監視時間ともに、当初計画の約8割程度を達成するまでに復旧した。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初計画</th> <th>実績</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ監視日数</td> <td>819日</td> <td>682日</td> <td>83.3%</td> </tr> <tr> <td>延べ監視時間</td> <td>4953.0時間</td> <td>4309.5時間</td> <td>87.0%</td> </tr> </tbody> </table>						当初計画	実績	割合	延べ監視日数	819日	682日	83.3%	延べ監視時間	4953.0時間	4309.5時間	87.0%																																																					
	当初計画	実績	割合																																																																				
延べ監視日数	819日	682日	83.3%																																																																				
延べ監視時間	4953.0時間	4309.5時間	87.0%																																																																				
成果に係る評価		被災した多くの住民が浜から離れた仮設住宅等に居住しているため、夜間の浜は往来者もなく密漁の多発が懸念される実情にあることから、密漁監視船・監視所により継続して夜間の監視活動を実施した結果、密漁船の出没が減少する等の成果に繋がっている。																																																																					
成果に係る評価		監視活動に係る人件費、燃料費及び維持管理経費等の活動経費負担が実施主体の課題となっており、本事業により活動経費への支援を継続し、今後とも沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定に努める必要がある。																																																																					
(単位：円)																																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																	
	2,700,000	2,700,000				2,700,000																																																																	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )	
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		( )	
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る		( )	
実施計画掲載ページ	P.36		中 事 業		捕鯨復活活動事業費			
事業コード	003-003-005-00164		事 業 名		捕鯨復活活動事業			
目的及び事業内容	<p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会（31自治体加盟）の副会長を務めていることに加え、我が国沿岸小型捕鯨の主要最前線基地港を擁する自治体として、同協議会の関係する行事に積極的に参加し、日本政府や国際社会に対して科学的に管理された捕鯨を再開することの必要性を強くアピールしていく必要がある。（総会、鯨フォーラム等のイベント参加、政党陳情その他）漬井</p>							
取組実績	<p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会関連行事への参加</p> <p>全国鯨フォーラム2014長崎（長崎県長崎市）ほか 6回</p> <p>（内訳）</p> <p>4月 鮎川沖鯨類捕獲調査出港式（石巻市）</p> <p>5月 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会臨時総会（東京都）</p> <p>6月 自民党捕鯨議員連盟総会（東京都）</p> <p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会総会（東京都）</p> <p>9月 日本沿岸域鯨類捕獲調査出港式（北海道釧路市）</p> <p>11月 第65回 IWC総会結果報告会（仙台市）</p> <p>全国鯨フォーラム2014長崎（長崎県長崎市）</p>							
成 果	<p>我が国沿岸小型捕鯨の中核的基地港を擁する本市がリーダーシップをとって積極的なアピール行動を継続することにより、我が国が、国際捕鯨委員会（IWC）において鯨類捕獲調査の正当性と沿岸小型捕鯨の捕獲枠要求に対する支持国の維持拡大につなげている。</p> <p>また、H26年3月31日の国際司法裁判所の判決によって捕鯨を取り巻く環境が変化中、日本政府は「判決に従いながら鯨類捕獲調査を今後も実施し、商業捕鯨の再開を目指す方針を堅持する」と表明されたところであるが、その背景のひとつに本協議会のこれまでの活動があり、引き続き政府の方針を後押しするよう求められている。</p>							
成果に係る評価	<p>捕鯨再開に向けて国内の捕鯨関係自治体が展開しているアピール行動については、我が国が国際捕鯨委員会（IWC）の場で毅然とした態度で臨む支えとなるものであると、日本政府代表団から評価を受けている現状であり、今後とも活動を続けていく必要がある。</p>							
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	565,000	474,270			474,270			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )	
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		( )	
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る		( )	
実施計画掲載ページ	P.37		中 事 業		鯨食普及事業費			
事業コード	003-003-005-00165		事 業 名		鯨食普及事業			
目的及び事業内容	<p>鯨食文化の維持継承及び普及の促進並びに海洋食糧資源の持続的利用の啓発を図るため、市民等を対象として鯨肉頒布等の活動を実施するもの。</p>							
取組実績	<p>1 住民頒布 冷凍鯨肉（ミンク鯨赤肉、イワシ鯨赤肉） 8月・12月・3月（延べ4日） 頒布数量 ミンク鯨赤肉 2,994kg</p> <p>2 学校給食 保育所、幼稚園、小・中学校 年2回 合計 1,640kg</p>							
成 果	<p>国の鯨類捕獲調査事業の副産物である「鯨肉」を購入し、一般市民や児童生徒の給食に提供（有償）することにより、低脂肪、高たんぱくで希少な栄養素を含んでいる鯨肉の食習慣の普及と啓発が図られ、地域食文化の伝承にも寄与できた。</p> <p>また、調査捕鯨の副産物収入はすべて調査経費に充てられることから、鯨類捕獲調査の継続実施を支えることにもつながっている。</p>							
成果に係る評価	<p>本市伝統の鯨食文化は、貴重な地域資源であると同時に海洋食糧資源の持続的利用の典型とされていることから、今後、さらに普及と啓発に努める必要がある。</p>							
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	8,204,524	7,609,929			7,609,929			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	( )																																																					
	3 項	水産業費		第 7 節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		( )																																																					
	2 目	水産業振興費		( 1 )	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		( )																																																					
実施計画掲載ページ	P 43		中 事 業	水産振興対策費																																																								
事業コード	003-007-001-00166		事 業 名	おがつホタテまつり補助事業																																																								
目的及び事業内容	<p>雄勝のホタテの品質の高さを広くPRすることにより、「おがつホタテ」の知名度向上、消費拡大を図り、県内有数の『ホタテの町』としてのイメージの定着を図り、ホタテ養殖の基盤強化と水産業の振興発展、雄勝地域の活性化に寄与することを目的として実施する。</p>																																																											
取組実績	<p>H8年に第1回おがつホタテまつりが開催され、それ以来、年1回開催してきた。H23年度、H24年度は震災の影響により中止したものの、震災前は、商工祭や公民館主催の芸能祭も同時開催され、多くの地区民と仙台等からの来場者で賑わった。</p> <p>震災後初めての開催となったH25年度は、雄勝中学校の生徒が総合学習の一環として参加し、案内・荷物の運搬・PRを行った。</p> <p>H26年度は、ホタテ販売・ホタテ詰め放題・ホタテ釣りコーナー・浜焼き体験コーナー・水産加工品、鮮魚、海産物類販売コーナー等・ステージの催し・買上げに応じての抽選会を実施した。</p>																																																											
	<p>(単位：円、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助金</th> <th>自己負担金</th> <th>事業費</th> <th>入場者</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19年度</td> <td>2,000,000</td> <td>4,259,571</td> <td>6,259,571</td> <td>7,610</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H20年度</td> <td>1,665,000</td> <td>5,237,606</td> <td>6,902,606</td> <td>8,331</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H21年度</td> <td>1,800,000</td> <td>6,473,576</td> <td>8,273,576</td> <td>4,952</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H22年度</td> <td>1,800,000</td> <td>6,465,706</td> <td>8,265,706</td> <td>6,230</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23年度</td> <td colspan="5">中止</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td colspan="5">中止</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>900,000</td> <td>2,835,592</td> <td>3,735,592</td> <td>1,400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>1,800,000</td> <td>1,323,900</td> <td>3,123,900</td> <td>1,500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							年度	補助金	自己負担金	事業費	入場者	備考	H19年度	2,000,000	4,259,571	6,259,571	7,610		H20年度	1,665,000	5,237,606	6,902,606	8,331		H21年度	1,800,000	6,473,576	8,273,576	4,952		H22年度	1,800,000	6,465,706	8,265,706	6,230		H23年度	中止					H24年度	中止					H25年度	900,000	2,835,592	3,735,592	1,400		H26年度	1,800,000	1,323,900	3,123,900	1,500
年度	補助金	自己負担金	事業費	入場者	備考																																																							
H19年度	2,000,000	4,259,571	6,259,571	7,610																																																								
H20年度	1,665,000	5,237,606	6,902,606	8,331																																																								
H21年度	1,800,000	6,473,576	8,273,576	4,952																																																								
H22年度	1,800,000	6,465,706	8,265,706	6,230																																																								
H23年度	中止																																																											
H24年度	中止																																																											
H25年度	900,000	2,835,592	3,735,592	1,400																																																								
H26年度	1,800,000	1,323,900	3,123,900	1,500																																																								
成 果	<p>雄勝地域の特産であるホタテを奉仕販売すること等により、「雄勝ホタテ」を広くPRし、主産業である水産業の振興発展と、ホタテ養殖漁業の基盤強化及び地域の活性化に寄与できた。</p>																																																											
成果に係る評価	<p>前年の反省を踏まえ、雄勝店こ屋街と共催しホタテまつりを実施し、PR広告にも力を入れたが入場者数は伸び悩んだ。工夫を凝らして魅力ある事業を行い、雄勝地区への誘客数の増加を図り地域の活力を取り戻し地域の活性化に繋げていきたい。</p> <p>事業協力として、販売や駐車場係として東北工業大学及び龍谷大学の協力をいただき運営はスムーズに進みホタテは完売した。</p>																																																											
予算の執行状況	(単位：円)																																																											
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
1,800,000	1,800,000				1,800,000																																																							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節			( 1 )	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		( )			( 2 )	漁港及び魚市場の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P 172		中 事 業	漁港施設機能強化事業費、長渡漁港農山漁村地域整備事業費、漁港災害復旧費				
事業コード	003-102-001-00415		事 業 名	漁港災害復旧関連事業〔復興交付金〕				
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により被災した漁港施設のうち災害復旧事業の対象とならない施設や復旧と併せて改良等が必要な施設整備及び災害復旧事業に係る実施設計・精算・施工監理。また、整備を進めていた北上漁港と長渡漁港について、岸壁や防波堤の整備を実施し、沿岸漁業の復旧・復興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁港施設機能強化事業による市管理漁港の用地嵩上げ施設整備一式</li> <li>・北上漁港岸壁整備ほか一式</li> <li>・長渡漁港防波堤改良整備ほか一式</li> </ul>							
取組実績	<p>災害復旧に関連する各種事業を実施し、漁港施設の復旧を図った。</p> <p>1 漁港施設災害復旧実施設計業務 (1) 災害復旧施設の実施設計を行い、復旧工事の促進を図った。 ア 熊沢漁港ほか災害復旧実施設計            予算額 96,076,850円 (H25繰越)            決算額 0円 (H25繰越)            繰越額 58,401,790円 (H25繰越分)            不要額 37,675,060円</p> <p>2 災害復旧事業等精算・施工監理業務 (1) 災害復旧事業等に係る工事費精算及び工事施工監理を委託し、復旧工事の促進を図った。 ア 漁港施設等災害復旧事業支援業務            予算額 60,000,000円 (H26通常)            決算額 57,996,000円 (H26通常)            不要額 2,004,000円</p> <p>3 漁港施設機能強化事業 (1) 災害復旧事業とあわせ漁港用地の嵩上げ工事を実施し、施設の復旧を図った。 ア 長渡漁港ほか漁港用地嵩上げ工事            予算額 1,251,420,150円 (H25繰越632,620,150円、H26通常618,800,000円)            決算額 18,975,000円 (H25繰越 11,885,000円、H26通常 7,090,000円)            繰越額 1,231,385,150円 (H25繰越620,735,150円、H26通常610,650,000円)            不要額 1,060,000円</p> <p>4 長渡漁港防波堤改良整備 (1) 沿岸漁業の復旧・復興を図るため、防波堤の整備を実施しているが、災害復旧工事との調整、労働者不足等による工事の遅れからH27年度へ繰越となった。            予算額 208,027,080円 (H25繰越120,124,080円、H26通常 87,903,000円)            決算額 49,720,000円 (H25繰越)            繰越額 158,307,080円 (H25繰越 70,404,080円、H26通常 87,903,000円)</p>							
	成 果	<p>漁港施設災害復旧事業及び関連する事業を実施し、漁港施設の復旧に努め、沿岸漁業の復旧・復興の促進が図られた。</p>						
成果に係る評価	<p>災害復旧事業の進捗にあわせ、沿岸漁業及び関連する水産業の復旧・復興を促進するため、引き続き事業を実施する必要がある。</p>							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
1,615,524,080	126,691,000	45,270,000	7,700,000	30,958,000	42,763,000			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 2 )	漁港及び魚市場の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P172		中 事 業	漁港海岸整備事業費			
事業コード	003-102-001-00533		事 業 名	海岸保全施設整備事業			
目的及び事業内容	海岸保全施設のなかった漁港海岸において、東日本大震災により新たに設定された津波防護高さによる防潮堤や水門、陸閘等の整備を行うもの。 既存の海岸保全施設については、災害復旧事業により復旧を行うこととなるが、施設のなかった区間や、これまで海岸保全施設がない漁港海岸において防潮堤等を整備し、津波や高潮からの被害の軽減を図り、地域住民の生命・財産及び国土を保全する。						
取組実績	<b>1 海岸保全施設整備事業</b> (1) 名振漁港海岸ほか海岸保全施設測量調査設計業務 予算額 455,410,000円 (H25繰越) 決算額 4,900,000円 (H25繰越) 繰越額 128,069,560円 (H25繰越) 不用額 322,440,440円 (2) 荒漁港海岸ほか海岸保全施設工事 予算額 707,600,000円 (H25繰越110,000,000円、H26通常597,600,000円) 決算額 0円 繰越額 597,600,000円 (H26通常) 不用額 110,000,000円 (3) 名振漁港海岸ほか海岸保全施設公有財産購入 予算額 30,400,000円 (H26通常) 決算額 0円 (H26通常) 繰越額 30,400,000円 (H26通常)						
成 果	災害復旧事業と一体となり海岸保全施設整備事業を実施し、施設の整備促進を図るものであるが、災害復旧事業や他事業との調整から、H27年度へ繰越となった。						
成果に係る評価	H25年度から事業を開始したが、事業内容が災害復旧事業や背後で計画されている他事業との関連が大きく、調整に期間を要している。 海岸堤防は地域防災計画に重要な施設であり、被災跡地の利用計画等地域ごとの必要性を検討しながら整備計画を定め、住民合意を得た上で事業を継続する必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,193,410,000	4,900,000	2,450,000			2,450,000	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																		
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる																																		
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 2 )	漁港及び魚市場の復旧・復興																																		
実施計画掲載ページ	P173		中 事 業	水産物放射性物質対策事業費																																					
事業コード	003-102-003-00421		事 業 名	放射能風評被害対策事業																																					
目的及び事業内容	東京電力福島第一原発事故の影響に伴う放射能問題について、魚市場を流通する主要な魚種のスクリーニング検査を行い検査結果を迅速に公表することにより、魚市場等で水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定した流通を図る。  放射能物質測定機器等の風評被害対策事業 ・簡易測定器による放射能検査の実施 ・放射能情報共有システムによる情報配信																																								
取組実績	<b>1 放射能検査の実施及び放射能情報共有システムの運用</b> 本市では、石巻魚市場や水産業界と連携し、「石巻から100ベクレル超えの水産物を流通させない。」を目標に掲げ、検査体制を維持し、スクリーニング分析の強化に取り組んだ。また、これまでの放射能物質検査で得られた測定結果や海域情報などの各種情報を石巻魚市場を利用する卸売人・買受人等の水産業界関係者で体系的に共有し、放射能対策への意識向上と風評被害対策として放射能情報共有システムを運用している。 (1) H26年度予算 12,968千円 (2) H26年度実績 年間検査検体数 4,858検体検査済み (うち精密検査実施目安50ベクレル超過 0検体) ※ 本市水産物の放射性物質検査体制 (H27年3月31日現在) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>機器台数</th> <th>検査時間</th> <th>検査日</th> <th>検査能力</th> <th>検査人員</th> <th>検査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻売場</td> <td>5台</td> <td>4:00~16:00</td> <td>市場開場日</td> <td>50検体/日</td> <td>3名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>牡鹿売場</td> <td>1台</td> <td>9:00~16:00</td> <td>月~金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>北上総合支所</td> <td>1台</td> <td>9:00~16:00</td> <td>月~金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> </tbody> </table> ※ 放射能情報共有システムによる情報配信 ・県内外海域における水産物の水揚げ自粛等情報配信 ・日々の放射能物質測定結果速報の配信							設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象	石巻売場	5台	4:00~16:00	市場開場日	50検体/日	3名	水揚げ水産物等	牡鹿売場	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等	北上総合支所	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等						
設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象																																			
石巻売場	5台	4:00~16:00	市場開場日	50検体/日	3名	水揚げ水産物等																																			
牡鹿売場	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																			
北上総合支所	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																			
成 果	本事業で放射性物質測定を実施することにより、宮城県内で最も充実した検査体制を備えた産地魚市場として水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定的な流通が図られた。 <b>1 市場流通数(魚種)及び年間検査検体数(検体)</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H23(試行期間)</td> <td>120魚種</td> <td>71魚種</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>2,000検体</td> <td>441検体</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H24</td> <td>120魚種</td> <td>119魚種</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>5,239検体</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>120魚種</td> <td>92魚種</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>5,906検体</td> <td>110%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>120魚種</td> <td>121魚種</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>4,858検体</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H23(試行期間)	120魚種	71魚種	50%	2,000検体	441検体	20%	H24	120魚種	119魚種	90%	5,000検体	5,239検体	100%	H25	120魚種	92魚種	70%	5,000検体	5,906検体	110%	H26	120魚種	121魚種	100%	5,000検体	4,858検体	90%
区分	成果指標		達成率等																																						
	目標値	実績等																																							
H23(試行期間)	120魚種	71魚種	50%																																						
	2,000検体	441検体	20%																																						
H24	120魚種	119魚種	90%																																						
	5,000検体	5,239検体	100%																																						
H25	120魚種	92魚種	70%																																						
	5,000検体	5,906検体	110%																																						
H26	120魚種	121魚種	100%																																						
	5,000検体	4,858検体	90%																																						
成果に係る評価	市内魚市場から100ベクレルを超える水産物を流通させないためのスクリーニング検査を実施することができた。厚生労働省「地方自治体の検査計画について」において検査対象品目が20類から14類に減少したことによって検査件数も減少したが、石巻市水産物地方卸売市場完成に伴い検査件数が増えていくことが想定されるため、また風評被害対策として今後も安心・安全な水産物を流通させるため、継続的な事業展開を行っていく必要がある。																																								
(単位：円)																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	12,968,000	12,888,800	6,444,000			6,444,800																																			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復 興 計 画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																									
	3 項	水産業費				( 1 )	海とともに生きる																									
	5 目	東日本大震災関係費				( )	被災水産業への再建支援																									
実施計画掲載ページ	P174		中 事 業	水産業復興対策費																												
事業コード	003-103-001-00422		事 業 名	種苗放流事業〔復興基金〕																												
目的及び事業内容	被災したアワビ・シジミ稚貝等の種苗放流を促進するため、他海域の種苗生産施設からの稚貝導入に必要な経費や、放流した稚貝の棲息環境を整える取り組みに関する経費の補助を行い、水揚量の維持安定を支援する。																															
取 組 実 績	<p>1 アワビ稚貝放流支援事業 アワビについては、宮城県の種苗生産施設が被災し、種苗の生産ができないことから、国の支援制度「被災海域における種苗放流支援事業」により、宮城県が北海道より稚貝を購入し、漁業協同組合へ配布する栽培漁業種苗放流支援事業を実施しており、H26年度は本市の支援実績なし。</p> <p>2 シジミ稚貝放流支援事業 (1) 実施団体 北上追波漁業協同組合 (2) 放流実績 ア 実施期間 H26年8月6日 ～ H26年11月13日</p> <p>イ 放流量及び購入金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>放流日数(日)</th> <th>購入金額(円)</th> <th>放流数量(kg)</th> <th>主な放流場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月</td> <td>2</td> <td>1,703,592</td> <td>4,780</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>1</td> <td>712,800</td> <td>2,000</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>1</td> <td>1,069,200</td> <td>3,000</td> <td>旧北上川</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4</td> <td>3,485,592</td> <td>9,780</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 新規着底稚貝調査 ア 実施期間 H26年11月14日</p> <p>イ 業務内容 潜水士へ作業補助業務を委託し、着底稚貝採取調査を実施。</p> <p>ウ 事業費 52,509円</p> <p>(4) 市補助金額 294,842円</p> <p>(総事業費3,538,101円 - 県補助金2,948,417円) × 市補助率1/2 = 294,842円</p>							区分	放流日数(日)	購入金額(円)	放流数量(kg)	主な放流場所	8月	2	1,703,592	4,780	新北上川	9月	1	712,800	2,000	新北上川	11月	1	1,069,200	3,000	旧北上川	合計	4	3,485,592	9,780	
	区分	放流日数(日)	購入金額(円)	放流数量(kg)	主な放流場所																											
8月	2	1,703,592	4,780	新北上川																												
9月	1	712,800	2,000	新北上川																												
11月	1	1,069,200	3,000	旧北上川																												
合計	4	3,485,592	9,780																													
成 果	北上追波漁業協同組合がH24年度から実施している種苗放流事業は「種苗放流効果」を確認する各種調査を実施し、その結果を踏まえながら、H26年度事業を実施する計画としていた。旧北上川で実施した生息状況調査では、過年度に放流を実施してきた区域と放流を実施していない区域の生息状況に明確な差がみられなかったほか、調査時に採捕出来た個体数も少なく明確な放流効果が認められなかったため、当初計画から大幅に放流規模を縮小し、試験的な放流に留めることとなった。一方、新北上川で実施した生息状況調査では、放流区と未放流区での生息状況に差が見られたほか、新規に加入したと思われる稚貝の生息も確認出来たことから、一定の種苗放流効果が確認出来たが、河川護岸工事等の影響により、当初計画していた数量の放流が困難となった。																															
成果に係る評価	震災による地盤沈下に伴う河川環境の変化により、当初計画数量の放流ができなかったものの、当該組合による生息状況等の調査や効果的な種苗放流の実施を引き続き支援することで、シジミ資源の回復、維持・増大を図る必要がある。																															
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	10,000,000	294,842			294,842																											

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復 興 計 画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																
	3 項	水産業費				( 1 )	海とともに生きる																
	5 目	東日本大震災関係費				( )	被災水産業への再建支援																
実施計画掲載ページ	P174		中 事 業	水産業復興対策費																			
事業コード	003-103-001-00423		事 業 名	漁業経営震災復旧特別対策資金利子補給事業〔復興基金〕																			
目的及び事業内容	燃油・漁業資材の高騰や、輸入水産物等による生産物の価格低迷及び震災の影響等により復旧期の資金繰りが困難な漁業者に対し、低利で利用可能な資金を用意することで漁業経営の安定に資するため県が設立した「漁業経営震災復旧特別対策資金」への県利子補給事業と連動し、利子補給を行い、最終的に漁業者が無利子で借入できるように支援するもの。																						
取 組 実 績	<p>1 貸付対象者 震災による被害について市長からの被害の認定を受けた被害漁業者であって、かつ、直近の水揚額又は売上額が平年水準に比し9割に満たない者（貸付対象者のうち、直近の水揚額又は売上額が平年水準に比し7割に満たない者を特認貸付対象者とする。）</p> <p>2 融資機関 漁業協同組合、県内に本店を有する銀行、信用金庫及び信用組合</p> <p>3 資金の使途 (1) 漁業経営に要する経費 (2) 当該年度の購買未払金</p> <p>4 貸付条件 (1) 貸付限度額 5,000千円（特認貸付対象者の場合は10,000千円） (2) 基準金利 年2.35% (3) 貸付利率 無利子 (4) 償還期限等 5年以内（うち据置期間2年以内） (5) 償還方法等 年1回、元本均等償還、償還日：3月31日 (6) 利子補給率 0.35%以内（別途、県が2%を補給）</p> <p>5 融資及び利子補給実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>融資機関</th> <th>融資件数(件)</th> <th>融資金額(円)</th> <th>利子補給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>8</td> <td>29,700,000</td> <td>58,505</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>5,000,000</td> <td>14,863</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9</td> <td>34,700,000</td> <td>73,368</td> </tr> </tbody> </table>							融資機関	融資件数(件)	融資金額(円)	利子補給額(円)	宮城県漁業協同組合	8	29,700,000	58,505	牡鹿漁業協同組合	1	5,000,000	14,863	計	9	34,700,000	73,368
	融資機関	融資件数(件)	融資金額(円)	利子補給額(円)																			
宮城県漁業協同組合	8	29,700,000	58,505																				
牡鹿漁業協同組合	1	5,000,000	14,863																				
計	9	34,700,000	73,368																				
成 果	本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。																						
成果に係る評価	漁業者の負担軽減のため、引き続き、本事業を実施していく。																						
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	1,981,000	73,368			73,368																		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																									
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる																									
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 3 )	被災水産業への再建支援																									
実施計画掲載ページ	P175		中 事 業	水産業復興対策費																												
事業コード	003-103-001-00690		事 業 名	水産業共同利用施設整備支援事業〔復興基金〕																												
目的及び事業内容	<p>漁港の復旧工事が本格化してきたことに伴い、漁業地域の自立に向け、漁業協同組合等が行う、かき処理場などの共同利用施設の本格的な復旧整備費の一部を補助し、地域漁業の自立を早期に実現できるよう積極的な支援を行う。</p> <p>漁業協同組合等が国庫補助事業「水産業共同利用施設復旧整備事業」を活用し、整備した事業を対象とし、事業費から県要綱に基づく補助金その他助成金を差し引いた額の3分の1以内を限度に補助するもの。</p>																															
取 組 実 績	1 H24年度事業実績（事故繰越し）（単位：円）																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>9</td> <td>657,126,000</td> <td>36,505,000</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>前網漁業生産組合</td> <td>1</td> <td>48,000,000</td> <td>2,666,000</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>16,519,000</td> <td>917,000</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>11</td> <td>721,645,000</td> <td>40,088,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	宮城県中部施設保有漁業協同組合	9	657,126,000	36,505,000	完了	前網漁業生産組合	1	48,000,000	2,666,000	完了	牡鹿漁業協同組合	1	16,519,000	917,000	完了	合 計	11	721,645,000	40,088,000	
	補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																											
	宮城県中部施設保有漁業協同組合	9	657,126,000	36,505,000	完了																											
	前網漁業生産組合	1	48,000,000	2,666,000	完了																											
牡鹿漁業協同組合	1	16,519,000	917,000	完了																												
合 計	11	721,645,000	40,088,000																													
2 H25年度事業実績（繰越明許）																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>13</td> <td>1,526,691,000</td> <td>84,816,000</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>7</td> <td>197,460,000</td> <td>10,969,000</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>20</td> <td>1,724,151,000</td> <td>95,785,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	宮城県中部施設保有漁業協同組合	13	1,526,691,000	84,816,000	完了	宮城県漁業協同組合	7	197,460,000	10,969,000	完了	牡鹿漁業協同組合	0	0	0	繰り越し	合 計	20	1,724,151,000	95,785,000		
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																												
宮城県中部施設保有漁業協同組合	13	1,526,691,000	84,816,000	完了																												
宮城県漁業協同組合	7	197,460,000	10,969,000	完了																												
牡鹿漁業協同組合	0	0	0	繰り越し																												
合 計	20	1,724,151,000	95,785,000																													
3 H26年度事業実績（現年）																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>繰り越し</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考	宮城県中部施設保有漁業協同組合	0	0	0	繰り越し	宮城県漁業協同組合	0	0	0	繰り越し	牡鹿漁業協同組合	0	0	0	繰り越し	合 計	0	0	0		
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	備考																												
宮城県中部施設保有漁業協同組合	0	0	0	繰り越し																												
宮城県漁業協同組合	0	0	0	繰り越し																												
牡鹿漁業協同組合	0	0	0	繰り越し																												
合 計	0	0	0																													
4 翌年度への繰り越し H25年度事業は、牡鹿漁業協同組合が実施主体である共同利用施設の整備がH26年度内にも完了せず、H27年度へ繰り越すこととなった。H26年度事業は3団体に交付決定したものの、年度内に整備が完了せず、H27年度へ繰り越すこととなった。 H27年度繰越予算額 14,883,000円																																
成 果	震災により被災した荷揚げクレーン等の共同利用施設やかき共同処理場等の生産物一次処理施設など31件の復旧整備に係る経費の一部を補助し、養殖等沿岸漁業の再開を支援した。																															
成果に係る評価	国・県と連携し、本事業により水産業共同利用施設の復旧整備を支援することで、被災した漁業者による漁業活動の早期再開や負担軽減が図られており、今後とも事業を継続する必要がある。																															
予算の執行状況	(単位：円)																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	222,138,000	135,873,000			3,392,115	132,480,885																										

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる																
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 3 )	被災水産業への再建支援																
実施計画掲載ページ	P176		中 事 業	水産業復興対策費																			
事業コード	003-103-002-00427		事 業 名	水産業共同利用施設復旧事業〔復興基金〕																			
目的及び事業内容	<p>震災により被災した水産業共同利用施設の復旧について、漁協等が行う復旧事業で次のいずれかに該当するものに係る経費の一部を補助するもの。</p> <p>①仮設、代替施設の設置（プレハブ作業場、ユニットハウスなど） ②軽劣化機器の整備・修繕（フォークリフト、荷揚げクレーンなど） ③その他共同利用施設の応急整備等</p> <p>補助率は、事業費から県要綱に基づく補助金その他助成金を差し引いた額の3分の2以内。ただし、①の「復旧・復興に係る事務を行うために必要な事務室」を設置する場合を除き、1施設当たり、100万円を限度とする。</p>																						
取 組 実 績	1 H25年度事業実績（繰越明許）（単位：円）																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>21</td> <td>90,903,372</td> <td>9,753,000</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>4,050,000</td> <td>450,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>22</td> <td>94,953,372</td> <td>10,203,000</td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	宮城県中部施設保有漁業協同組合	21	90,903,372	9,753,000	牡鹿漁業協同組合	1	4,050,000	450,000	合 計	22	94,953,372	10,203,000
	補助申請団体	件数	事業費	市補助金額																			
	宮城県中部施設保有漁業協同組合	21	90,903,372	9,753,000																			
	牡鹿漁業協同組合	1	4,050,000	450,000																			
合 計	22	94,953,372	10,203,000																				
2 H26年度事業実績（現年）（単位：円）																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助申請団体</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県中部施設保有漁業協同組合</td> <td>6</td> <td>41,807,000</td> <td>4,645,000</td> </tr> </tbody> </table>							補助申請団体	件数	事業費	市補助金額	宮城県中部施設保有漁業協同組合	6	41,807,000	4,645,000									
補助申請団体	件数	事業費	市補助金額																				
宮城県中部施設保有漁業協同組合	6	41,807,000	4,645,000																				
成 果	震災により被災したフォークリフト等の養殖等関連施設など28件の復旧整備に係る経費の一部を補助し、養殖等沿岸漁業の再開を支援した。																						
成果に係る評価	国・県と連携し、本事業により水産業共同利用施設の災害復旧を支援することで、被災した漁業者による漁業活動の早期再開や負担軽減が図られており、今後とも事業を継続する必要がある。																						
予算の執行状況	(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	56,939,000	14,848,000			3,156,621	11,691,379																	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 3 )	被災水産業への再建支援
実施計画掲載ページ	P176		中 事 業	水産業復興対策費			
事業コード	003-103-002-00428		事 業 名	共同利用漁船復旧支援事業			
目的及び事業内容	被災した漁業者等による生産活動の早期回復を図るため、共同利用を目的として導入する漁船や漁具の建造費等を支援するものであり、各漁協等が交付決定を受けた国・県補助金「共同利用小型漁船建造事業」「共同利用漁船等復旧支援対策事業」（補助率5/6）を差し引いた各漁協等負担額の3分の1以内を補助するもの。						
取 組 実 績	1 H24年度事業実績（事故繰越し）（単位：円）						
	補助申請団体		件数	事業費	市補助金額	備考	
	宮城県中部施設保有漁業協同組合		187	1,462,193,156	81,232,952	完了	
	牡鹿漁業協同組合		38	569,442,800	31,635,711	完了	
	渡波漁船漁業協同組合		2	160,680,220	8,926,679	完了	
	北上追波漁業協同組合		3	40,946,651	2,274,814	完了	
	山根定置漁業生産組合		1	180,097,600	10,005,422	完了	
	前網漁業生産組合		1	1,370,000	76,111	完了	
	合 計		232	2,414,730,427	134,151,689		
	2 H25年度事業実績（繰越明許）（単位：円）						
補助申請団体		件数	事業費	市補助金額	備考		
宮城県中部施設保有漁業協同組合		124	787,945,945	43,774,774	完了		
牡鹿漁業協同組合		17	277,053,857	15,391,880	完了		
渡波漁船漁業協同組合		3	13,686,800	760,378	完了		
北上追波漁業協同組合		6	91,474,010	5,081,889	完了		
稲荷丸漁業生産組合		1	8,069,000	448,278	完了		
明神丸漁業生産組合		1	5,270,000	292,778	完了		
合 計		152	1,183,499,612	65,749,977			
3 H26年度事業実績（現年）（単位：円）							
補助申請団体		件数	事業費	市補助金額	備考		
宮城県中部施設保有漁業協同組合		96	410,169,875	22,787,215	繰り越し		
大園丸生産組合		0	0	0	繰り越し		
渡波漁船漁業協同組合		2	1,427,336	79,296	繰り越し		
稲荷丸漁業生産組合		0	0	0	繰り越し		
牡鹿漁業協同組合		0	0	0	繰り越し		
合 計		98	411,597,211	22,866,511			
4 翌年度への繰り越し H24年度事業及びH25年度事業は、完了したものの、H26年度事業は年度内に漁船や漁具等の納品が間に合わず、補助事業が完了しないことからH27年度へ繰り越すこととなった。 H27年度繰越予算額 44,755,345円							
成 果	本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。						
成果に係る評価	震災前の状況に戻すため、共同利用漁船の建造を急いでいるが、県内の多くの造船業者が被災し、受注できる業者が数少ないため、受注が殺到し完成が遅れている状況が現在も続いており、本格的な復旧・復興にはまだまだ時間を要するため、今後も本補助事業を継続する必要がある。						
予算の執行状況	(単位：円)						
予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
443,877,781	222,768,177				222,768,177		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 3 )	被災水産業への再建支援
実施計画掲載ページ	P175		中 事 業	水産業復興対策費			
事業コード	003-103-002-00426		事 業 名	漁業活動ソーラー照明設置事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容	漁業活動の多くは夜間や早朝の暗い時間帯に行われるため、漁港には照明設備が必要だが、震災により漁港内の照明設備が使用不能となったことから、漁業者の作業効率と安全を確保するため、照明を設置するもの。 なお、有事の際に非常照明として機能するよう、停電の影響を受けないソーラー式LED照明を設置する。						
取 組 実 績	1 H26年度事業実績 (1) ソーラー式LED照明設置事業 実績なし。  (2) ソーラー式LED照明移設事業 漁港の復旧工事により、漁業者が照明を必要とする場所が変わることから、使用状況に合わせて照明灯を移設したもの。						
	移設箇所数		移設灯数	事業費			
6		20	2,052,162円				
2 翌年度以降の事業 漁港の復旧に合わせ必要と認められる場所への設置、移設を行う。							
成 果	本市の漁港は、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、漁港復旧が完了するまでは、送電式による照明灯（電柱）の設置が困難である。操業が本格化する中、夜間の照明灯は必要不可欠なものであり、送電に頼らず設置可能なソーラー式のLED照明灯の設置により、漁業活動が円滑に行われている。						
成果に係る評価	ソーラー式LED照明灯の設置により、夜間における漁業者の海への転落、転倒等がなくなり、安全な漁業活動が行われている。 今後も、漁業者の安全と作業の円滑化を図るため、漁港の復旧に合わせて、必要箇所への設置、移設を行う必要がある。						
予算の執行状況	(単位：円)						
予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
4,502,000	2,052,162			1,539,000	513,162		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる								
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる								
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 3 )	被災水産業への再建支援								
実施計画掲載ページ	P175		中 事 業	水産業復興対策費											
事業コード	003-103-002-00426	事 業 名	水産加工業再生支援事業〔復興交付金〕												
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域水産業の復興を目的とし、高度衛生管理機能や高性能の鮮度保持機能などを備えた水産加工流通施設の整備を支援するもの。 事業実施主体である漁業生産者団体等が市水産加工業再生支援事業の事業計画に関する公募要領に基づいて応募し、選定委員会の決定を経て、事業計画を承認した施設整備事業であって、次のいずれかに該当するものに係る経費を補助対象とし、補助対象事業費の8分の7以内を補助するもの。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の内容</th> <th>具体的内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 水産物加工処理施設</td> <td>水産物の加工処理施設</td> </tr> <tr> <td>② 水産物鮮度保持施設</td> <td>製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設</td> </tr> <tr> <td>③ ①、②の附帯施設等</td> <td>           本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。            ア 水産廃棄物等処理施設            イ 給水給水施設            ウ 品質・衛生管理高度化施設            エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等         </td> </tr> </tbody> </table>							事業の内容	具体的内容	① 水産物加工処理施設	水産物の加工処理施設	② 水産物鮮度保持施設	製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設	③ ①、②の附帯施設等	本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。 ア 水産廃棄物等処理施設 イ 給水給水施設 ウ 品質・衛生管理高度化施設 エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等
事業の内容	具体的内容														
① 水産物加工処理施設	水産物の加工処理施設														
② 水産物鮮度保持施設	製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設														
③ ①、②の附帯施設等	本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。 ア 水産廃棄物等処理施設 イ 給水給水施設 ウ 品質・衛生管理高度化施設 エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等														
取組実績	<p>1 H24年度事業実績（事故繰越し） 公募により採択した12団体のうち、H25年度までに事業が完了せず、H26年度に繰り越した10団体に対し、9,528,444,000円の補助金を交付した。</p>														
成 果	<p>魚町の水産加工団地を中心とする水産加工業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業による水産加工業の早期再開により生産力及び雇用の回復が促進されている。</p>														
成果に係る評価	<p>復旧・復興事業の集中による建設費の高騰などにより、当初の見込みより事業の進捗が遅れたものの、採択した12団体の事業がすべて完了した。水産加工流通業の生産力及び地域雇用の回復状況については、今後とも確認する必要がある。</p>														
予算の執行状況	(単位：円)														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源									
	9,538,236,000	9,528,444,000			7,486,634,000	2,041,810,000									

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																				
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる																																				
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 3 )	被災水産業への再建支援																																				
実施計画掲載ページ	P174		中 事 業	漁業集落防災機能強化事業費																																							
事業コード	003-103-001-00544	事 業 名	漁業集落防災機能強化事業〔復興交付金〕																																								
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により被災した漁業集落について、土地利用の再検討や集落の復興並びに防災機能の強化を図り、生活基盤の復興を推進するため、集落道、避難路、排水路及び水産関係用地等の整備を行うもの。</p>																																										
取組実績	<p>漁業集落防災機能強化事業に係る測量業務等を実施した。</p> <p>1 小室地区ほか13地区漁業集落整備測量業務委 (1)14地区29集落の現地測量業務 予算額 54,818,000円 決算額 48,331,080円</p> <p>2 北上第2地区ほか9地区漁業集落整備測量業務 (1)10地区25集落の現地測量業務 予算額 50,600,000円 決算額 39,590,640円</p> <p>3 石巻市復興整備事業半島部防災集団移転促進事業等管理支援（その2）業務 (1)漁業集落防災機能強化事業に係る事業調整業務 予算額 161,000,000円 決算額 138,240,000円</p>																																										
成 果	<p>第8回～10回復興交付金申請で56集落の測量設計費・事業管理費等を申請済みである。</p> <p>復興交付金事業費内訳 (金額単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>北上</th> <th>雄勝</th> <th>牡鹿</th> <th>本庁</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集落数</td> <td>9</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>第8回申請額</td> <td>5,213</td> <td>11,236</td> <td>115,249</td> <td>144,161</td> <td>275,859</td> </tr> <tr> <td>第9回申請額</td> <td>58,423</td> <td>111,536</td> <td>230,303</td> <td>141,716</td> <td>541,978</td> </tr> <tr> <td>第10回申請額</td> <td>33,530</td> <td>100,790</td> <td>65,760</td> <td>40,820</td> <td>240,900</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>97,166</td> <td>223,562</td> <td>411,312</td> <td>326,697</td> <td>1,058,737</td> </tr> </tbody> </table>							地 域	北上	雄勝	牡鹿	本庁	合計	集落数	9	16	15	16	56	第8回申請額	5,213	11,236	115,249	144,161	275,859	第9回申請額	58,423	111,536	230,303	141,716	541,978	第10回申請額	33,530	100,790	65,760	40,820	240,900	計	97,166	223,562	411,312	326,697	1,058,737
地 域	北上	雄勝	牡鹿	本庁	合計																																						
集落数	9	16	15	16	56																																						
第8回申請額	5,213	11,236	115,249	144,161	275,859																																						
第9回申請額	58,423	111,536	230,303	141,716	541,978																																						
第10回申請額	33,530	100,790	65,760	40,820	240,900																																						
計	97,166	223,562	411,312	326,697	1,058,737																																						
成果に係る評価	<p>漁業集落防災機能強化事業の推進を図るため、第10回申請までに56集落の測量設計等を申請し、測量業務等の成果により第11回申請では工事費を申請する予定であることから、事業を継続する必要がある。</p>																																										
予算の執行状況	(単位：円)																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																					
	984,015,000	465,275,775			342,903,000	122,372,775																																					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 2 )	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ	P173		中 事 業	石巻漁港荷捌き所施設整備事業費									
事業コード	003-102-002-00419	事 業 名	水産物地方卸売市場（石巻売場）建設事業										
目的及び事業内容	東日本大震災により壊滅的な被害を受けた石巻市水産物地方卸売市場石巻売場について、高度衛生管理方式を導入し、海外マーケットに対応する卸売市場を、水産業復興の拠点として整備する。												
取 組 実 績	<p>1 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所建設工事の実施（H25～H27継続事業） CMRによる石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所の建設工事（アットリスク型CM方式による設計・施工一括発注）を実施した。</p> <p>2 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所工事監督等支援業務の実施 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、高度衛生管理基本計画、基本設計図書および工法協議内容に則り、実施設計業務の推進を支援するほか、CM方式により業務を行う受託者（CMR）の管理業務について、石巻市の監督員を支援するための業務を委託事業として実施した。</p> <p>3 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所用品の整備 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、高度衛生管理型荷捌き所に必要な事業用用品の一部を整備した。</p> <p>4 石巻漁港荷捌き所施設附帯施設整備に係る用地取得業務の実施 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、石巻漁港荷捌き所施設の附帯施設として、魚町二丁目の水産加工団地内に立体及び平面駐車場、並びに水産倉庫を整備する予定であるが、当該事業用地の取得に係る業務を実施した。</p>												
成 果	<p>継続事業として実施している石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の建設整備事業が円滑に行われ、H27年度中の完成に目途が立った。</p> <p>■総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費(円)</th> <th>支出済額(円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21,173,000,000</td> <td>13,772,132,534</td> <td>65.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、H27年度までの全体事業費（見込額） ※支出済額は、H24～26年度までの支出済額合計</p>							総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)	21,173,000,000	13,772,132,534	65.0
総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)											
21,173,000,000	13,772,132,534	65.0											
成果に係る評価	壊滅的な被害を受けた石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の早期完成を目指し、復興のシンボルとして事業を継続して実施してきたが、工事も順調に進み、平成27年8月に完成、翌9月に全棟オープンする予定となっている。												
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	16,729,807,079	11,990,278,614	7,729,794,000			4,260,484,614							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	( 3 )	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		( 1 )	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		( )		( 2 )	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ	P173		中 事 業	鮎川漁港荷捌き所施設整備事業費、 牡鹿製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔整備事業費									
事業コード	003-102-002-00604	事 業 名	水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫整備事業 〔復興交付金〕										
目的及び事業内容	東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在、仮設荷捌き所で再開している石巻市水産物地方卸売市場牡鹿売場について、荷捌き所、事務室、買受人詰所、会議室等のほか、新たに放射能検査室を備えた卸売市場を整備する。 また、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在、稼動を停止している製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔についても、卸売市場と一体的に整備し、利便性の向上や作業の効率化を図る。												
取 組 実 績	<p>1 水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫建設工事の実施 水産物地方卸売市場牡鹿売場及び製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔の一体施設を、復興交付金を活用して建設工事を実施した。（H28年3月末完成予定）</p> <p>2 水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫施設用備品の整備 石巻市水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫整備事業を推進するため、施設用備品の一部を整備した。</p>												
成 果	<p>水産物地方卸売市場牡鹿売場・製氷冷蔵庫整備事業に必要な建設費を確保し、2度の入札不調を経て、ようやく工事に着手したところ、地中障害物の影響で工法変更等が生じ、更に工事が遅延しているが、早期完成を目指して鋭意努力している。</p> <p>■総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費(円)</th> <th>支出済額(円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,625,000,000</td> <td>704,421,902</td> <td>43.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、H27年度までの全体事業費（見込額） ※支出済額は、H24～26年度までの支出済額合計</p>							総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)	1,625,000,000	704,421,902	43.3
総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)											
1,625,000,000	704,421,902	43.3											
成果に係る評価	被災した地元漁業者の一日も早い安定的な操業を目指し、鮮度の高い漁獲物の安定流通と地元漁業者の経営安定、さらには地域経済の回復等に寄与するために、水産物地方卸売市場牡鹿売場施設の早期完成を目指す必要がある。												
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	1,421,900,000	669,519,968			501,987,000	167,532,968							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	( )							
	3 項	水産業費		第 節			( )							
	5 目	東日本大震災関係費		( )			( )							
実施計画掲載ページ			中 事 業		(仮称) 水産総合振興センター整備事業費									
事業コード			事 業 名		(仮称) 水産総合振興センター整備事業〔復興交付金〕									
目的及び事業内容		<p>水産物地方卸売市場及び後背地の水産加工団地関係者の研修や加工技術の向上、商品開発の研究等を行うための機能と、漁業者や市場関係者、水産加工業関係者等が利用する食堂や売店、入浴施設等の福利厚生施設、並びに卸売市場と連絡通路で直結し、有事の際の一時的な避難スペースとして活用できる防災機能を備える施設として、「(仮称)水産総合振興センター」を整備する。</p> <p>併せて、市場の高度衛生管理に係るベルトコンベア、電動フォークリフト等の格納、整備を行うための作業保管施設(水産倉庫)を整備する。</p>												
取組実績		<p>1 (仮称)水産総合振興センター建設工事の実施(H26~H27継続事業) (仮称)水産総合振興センター整備事業に係る設計業務及び建設工事を実施した。 (H28年3月末完成予定)</p> <p>2 (仮称)水産総合振興センター整備用地取得業務の実施 (仮称)水産総合振興センター整備用地として、魚町二丁目の水産加工団地内に当該事業用地の取得に係る業務を実施した。</p>												
成 果		<p>(仮称)水産総合振興センターの事業用地を確保し、建設工事が着工したことから、早期完成を目指して鋭意努力している。</p> <p>■総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費(円)</th> <th>支出済額(円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,002,000,000</td> <td>259,105,970</td> <td>12.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、H27年度までの全体事業費(見込額) ※支出済額は、H25~26年度までの支出済額合計</p>							総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)	2,002,000,000	259,105,970	12.9
総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)												
2,002,000,000	259,105,970	12.9												
成果に係る評価		<p>新市場の利便性向上を図るため、被災した「水産物流通加工総合管理センター」と「卸売市場管理棟」にあった機能を集約した多機能施設の早期完成を目指し、事業を継続して実施する必要がある。</p>												
(単位:円)														
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳										
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
		307,730,000	239,943,470			120,049,000	119,894,470							